

平成19年5月28日

各位

会社名 株式会社アパマンショップホールディングス
(コード番号8889 ヘラクレス市場)
代表者 代表取締役社長 大村 浩次
本社所在地 東京都中央区京橋一丁目1番5号
問合せ先 経営企画本部経営企画部
ゼネラルマネジャー 野口 昌弘
TEL 03-3231-8023

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の動向を踏まえ、平成18年12月4日付け公表しました平成19年9月期中間業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成19年9月期中間連結業績予想数値の修正(平成18年10月1日～平成19年3月31日)

(金額の単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	22,000	2,000	1,400
今回修正予想(B)	31,060	3,320	1,100
増減額(B-A)	9,060	1,320	△300
増減率(%)	41.2%	66.0%	△21.4%
前期(平成18年9月期中間)実績	16,791	23	△273

2. 平成19年9月期中間個別業績予想数値の修正(平成18年10月1日～平成19年3月31日)

(金額の単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	4,800	1,500	1,200
今回修正予想(B)	10,490	3,060	△180
増減額(B-A)	5,690	1,560	△1,380
増減率(%)	118.5%	104.0%	△115.0%
前期(平成18年9月期中間)実績	5,705	△513	△174

3. 修正の理由

(1) 連結業績

主にプリンシパル・インベストメント事業が順調に推移したことから、売上高及び経常利益が従前予想を大幅に上回る見込みとなりました。

一方、当期純利益は従前予想を下回る見込みとなりました。この主な要因は、連結子会社株式会社アパマンショップリーシング(以下「ASL」)において、財務体質の健全性を確保すべく、今回税効果会計を適用しないためであります。

(2) 個別業績

当社単体の主要事業でありますプリンシパル・インベストメント事業が、全般的に順調に推移したことから、売上高及び経常利益が従前予想を大幅に上回る見込みとなりました。

一方、財務体質の健全性を確保すべく、投資損失引当金を約20億円計上することとしたため(損益科目は特別損失の投資損失引当金繰入)、当期純利益は従前予想を下回る見込みとなりました。なお、これは、昨年ASLを通じ賃貸斡旋業務(賃貸斡旋店舗の直営店展開)を開始、直営店を大量出店(平成19年3月末現在加盟契約店舗数96店)したことに伴い、初期費用が発生したことにより、ASL株式を所有する当社として、投資損失引当金を計上するものであります。ASLの財務体質が安定した後は、今回繰入れた引当金は、将来的には戻入益となるものであります。

なお、連結及び個別の通期業績見通しにつきましては、中間決算発表時に情報開示いたします。

(注)

業績予想につきましては、現時点の入手可能な情報による判断及び仮定に基づいて算定しておりますが、予想に内在する不確定要因や、今後の事業運営における状況の変化等により、実際の売上高および利益は上記に記載した予想数値と大きく異なる場合があることを、ご了解いただきますようお願い申し上げます。

以 上